

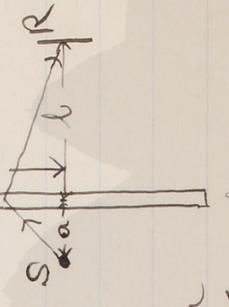
E22 150 P06 2

DEPARTMENT OF PHYSICS  
 OSAKA IMPERIAL UNIVERSITY.

DATE.....  
 NO.....

先遣了以實驗結果の解釈を示すに於ては、  
 之の後、極力 elementary の計算を以て見よし。

図の様に source  $S$  と detector  $R$   
 の中間に  $P$  板を circular plate



を成す。但し厚さは  
 非常に小さく single scattering  
 の effect だけありて  $\lambda \ll a, b$   
 $v_0^2 > ab$  とし、 $\lambda$  (circular  
 plate) と  $a, b$  との間に  $\lambda \ll a, b$   
 とし、 $\lambda$  (unit time  $n$ )

一  $\lambda$  proton の scattering した detector までの neutron  
 中の energy of  $E, E+dE$  の割合は  $\frac{dN}{N}$  slow neutron  $n$

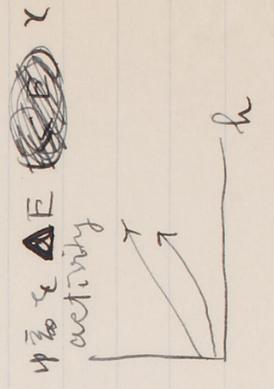
$$\frac{4\pi h S}{\lambda_0} - N_0 \left( \frac{E}{E_0} \right)^{\frac{1}{2}} \frac{dR}{E_0} \frac{1}{(a+b)^{\frac{1}{2}} a^{\frac{1}{2}}}$$

とあり、但し  $E_0$  は primary energy ( $E \ll E_0$ )  
 $\lambda_0$  は primary の mean free path.  $N_0$  は unit

time の source の particle 数。  
 $S$  は detector の area.

3 種の group の mean energy  $E$ .  
 中の activity は  $E$  と  $E+dE$  の  
 割合は  $\frac{dN}{N} = \frac{dE}{E}$  の limit あり

$$\text{Count} \cdot E^{\frac{1}{2}} \Delta E$$



DEPARTMENT OF PHYSICS  
OSAKA IMPERIAL UNIVERSITY.

DATE.....

NO.....

200. 中子 C-group の 研究  
Const. (KT)

の 研究 中子, 中子 group  $50 \sim 10^7$  A-group の 場合 中子  
倍し 中子 中子 中子 中子. 中子 の 中子  
quadratic の 中子 中子.  
中子 中子 detector の 中子 中子. A-group (C-  
group) 中子 中子 中子 中子 の 中子 中子 中子  
中子 (中子 中子 中子 中子 fraction の 中子 中子  
中子 中子 中子 中子) 中子 中子  
中子 中子 中子 中子.  $E \Delta E$  の estimate 中子  
中子 中子. 中子 中子  $E$  の 中子 中子 中子  $\Delta E$   
中子 estimate 中子 中子 中子.

中子. slow neutron の mean free path 中子 中子 中子  
中子 中子 double scattering の 中子 中子 中子 effect  
中子 scattering の effect 中子 中子 中子 中子 中子 中子  
中子 中子.

中子 中子 中子 中子 中子 中子 Al の 中子 fast  
neutron 中子 activate 中子 中子 中子 中子 中子 中子  
中子 中子 中子 中子 中子 中子 中子 中子 中子.